

2日 木曜

テモテⅡ

1:9 神は私たちを救い、また、聖なる招きをもって召してくださいましたが、それは私たちの働きによるのではなく、ご自身の計画と恵みによるのです。この恵みは、キリスト・イエスにおいて、私たちに永遠の昔に与えられたものであって、

1:10 それが今、私たちの救い主キリスト・イエスの現われによって明らかにされたのです。キリストは死を滅ぼし、福音によって、いのちと不滅を明らかに示されました。

1:11 私は、この福音のために、宣教者、使徒、また教師として任命されたのです。

1:12 そのために、私はこのような苦しみにも会っています。しかし、私はそれを恥とは思っていません。というのは、私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているからです。

1:13 あなたは、キリスト・イエスにある信仰と愛をもって、私から聞いた健全なことばを手本にしてください。

1:14 そして、あなたにゆだねられた良いものを、私たちのうちに宿る聖霊によって、守りなさい。

1:15 あなたの知っているとおりに、アジアにいる人々はみな、私を離れて行きました。その中には、フゲロとヘルモゲネがいます。

1:16 オネシポロの家族を主があわれんでくださるよう。彼はたびたび私を元気づけてくれ、また私が鎖につながれていることを恥とも思わず、

1:17 ローマに着いたときには、熱心に私を捜



して見つけ出してくれたのです。

1:18 ・・かの日には、主があわれみを彼に示してくださいますように。・・彼がエペソで、どれほど私に仕えてくれたかは、あなたが一番よく知っています。

パウロは皇帝ネロの迫害により投獄され、この後斬首されて殉教しました。彼は自分が「信じてきた方を良く知って」いるので、それを少しも恥とは思いませんでした。「かの日のために守ってください」とは、単に獄から出られるということではなく、永遠の命にいたる信仰が守られるということです。私たちも、様々な困難の中で信仰のために求めて祈りましょう。

あなたにゆだねられた良いものを「守る」のは「聖霊」によります。私たちの長所を生かし、才能を伸ばし、チャンスを生かすのは、神様から離れた勝手な努力ではなく、聖霊によるのだと知りましょう。主が私たちを造ったからです。

パウロはオネシポロの家族を非常に誉めています。テモテはこれを喜びとして聞いたでしょうが、中には自分以外の人を誉められると不愉快に感じる人もいます。本当の信仰の価値観を持った人はテモテのように、他人の榮譽を喜べる人です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

